

# 生活支援体制の整備に関するニーズへの 対策案の進捗状況について (第3回協議会で示した9つの対策)

八戸市高齢福祉課



平成30年5月24日 第4回八戸市生活支援体制整備推進協議会

# 対策 1

## ワークショップの実施

- 取組内容

市内17地区（全25地区中）において、生活支援体制整備事業に係るワークショップを開催する。

- 進捗状況

以下の予定で実施することとしたい。

第1回 6月30日 三八城、根城、柏崎、江陽

第2回 8月 市川、根岸、上長、下長、湊

第3回 11月 田面木、館、豊崎、南郷

第4回 1月 大館、東、是川、中居林

# 対策 2

## 生活支援サービス事業者の実態調査

- 取組内容

市内の生活支援サービス事業者（一般企業・福祉施設等）を対象に、事業状況や今後の方針等を調査する。

- 進捗状況

準備中。後述する「居場所に関するニーズ調査」の目途がつき次第実施することとしたい。

以下の対策は対策 2 実施後に対応する。

対策 3 生活支援サービスの情報集約と小冊子の作成

対策 4 生活支援サービス事業者と住民ニーズをつなぐための仕組みを整備する

# 対策 5

生活支援体制整備事業・地域包括ケアシステムに関する啓発活動

- 取組内容

生活支援体制整備事業等に関する周知活動を行う。

- 進捗状況

広報への記事掲載を検討中。

# 対策 6

## 高齢者のごみ捨て支援

- 取組内容

ごみ捨てが困難な高齢者に対して支援を行う。

モデルケース：社会福祉法人ぶさん会

- 進捗状況

利用者と対応する事業者の掘り起こし中。

# 対策 7

## 高齢者の居場所づくり

- 取組内容

居場所に関するニーズ調査を実施したあとに具体策を検討する。

- 進捗状況

4月24日、社会福祉法人白銀会、小柳氏（当協議会会長）、高齢福祉課職員にて調査について打ち合わせを実施。現在、アンケート項目作成中。上半期中には調査を実施したい。

# 対策 8

若い世代が生活支援体制の整備や地域包括ケアに興味を持ってもらうための活動

- 取組内容

特に若い世代が生活支援体制の整備等に興味を持ってもらうための取組を検討する。

- 進捗状況  
検討中

# 対策 9

## 学生支援

- 取組内容

ワークショップに参加する学生に対する研修及び謝礼の支出。

- 進捗状況

①5月17日、18日、21日に17名の学生に対し研修を実施（詳細は別紙）。

②謝礼の支払いについては順次実施する。



# 補足

## 学生に対する研修の様子

- 参加者

八戸学院大学人間健康学科所属学生 17名  
(2年生6名 3年生6名 4年生5名)

- 内容

八戸市の高齢者福祉施策について (60分)

地域包括ケアシステムの理解について (60分)

グループワークの基礎理解と基本的技術について (100分)

※研修の概要は資料4参照

# 補足 学生に対する研修の様子

(写真)